

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 14 日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 11 月 4 日から 令和 8 年 11 月 11 日まで
開札期日	日 時 令和 8 年 11 月 17 日 午前 10 時 00 分 場 所 宇都宮地方裁判所売却場 (1 階)
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 12 月 4 日 午前 10 時 00 分 場 所 宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 8 年 11 月 18 日 午前 10 時 00 分から 令和 8 年 11 月 20 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 10 月 14 日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお, 当庁栃木支部, 真岡支部管轄の事件については, 各支部にも, それぞれ写しを備え置きます。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和8年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	13, 152, 000 10, 521, 600	一括	2, 630, 400	94, 206	14, 768
1	1, 803, 000				
2	11, 349, 000				

物 件 目 録

1 所 在 日光市川室字古川代

地 番 44 番 15

地 目 宅地

地 積 287.33 平方メートル

共有者 A 持分 10 分の 1

共有者 B 持分 10 分の 9

2 所 在 日光市川室字古川代 44 番地 15

家屋 番号 44 番 15

種 類 居宅

構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 88.00 平方メートル

共有者 A 持分 10 分の 1

共有者 B 持分 10 分の 9

物 件 明 細 書

令和 8年 8月17日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者Bが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 日光市川室字古川代
地 番 44 番 15
地 目 宅地
地 積 287.33 平方メートル
共有者 A 持分 10 分の 1
共有者 B 持分 10 分の 9
- 2 所 在 日光市川室字古川代 44 番地 15
家屋 番号 44 番 15
種 類 居宅
構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
床 面 積 88.00 平方メートル
共有者 A 持分 10 分の 1
共有者 B 持分 10 分の 9

令和8年(ケ)第 66号
令和8年7月 8日受理
令和8年8月 5日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 上 野 一 志

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 日光市川室字古川代
地 番 44 番 15
地 目 宅地
地 積 287.33 平方メートル
共有者 A 持分 10 分の 1
共有者 B 持分 10 分の 9
- 2 所 在 日光市川室字古川代 44 番地 15
家屋 番号 44 番 15
種 類 居宅
構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
床 面 積 88.00 平方メートル
共有者 A 持分 10 分の 1
共有者 B 持分 10 分の 9

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	栃木県日光市川室44番地15		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地共有者ら ☐ その他の者 上記の者らが本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者（B） ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居（空き家の状態）として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	☒ 本建物はオール電化である		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (共有者)	1 本建物は、私と家族が居住して、住居として使用していましたが、令和7年夏頃に引っ越したので、現在は空き家の状態です。建物内には荷物が多少残っています。 2 また、駐車場には普通乗用自動車及び軽自動車が各1台ずつ駐車してありますが、いずれも車検が切れてますので何とか搬出したいと思います。 3 本建物はオール電化ですが、ソーラーシステムはありません。 4 本建物は、雨漏りや壁の割れ、たわみといった不具合はありません。 5 本建物内で、犬4匹と猫3匹くらい飼っていました。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 現況及び前記関係人の陳述等から本物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 本土地は、共有者らが本建物の敷地として使用し、本建物に共有者Bが動産を残置した空き家の状態で住居として使用しているものであり、第三者の占有はない。
- 3 本土地は、法務局に公図の備え付けがない。
- 4 本建物はオール電化であるが、太陽光発電システムはない。
- 5 本建物は、間取図に示したとおり、リビング・ダイニングの南西側には、高さ1.4m未満の物置があり、その上階にステップフロアとして中二階の状態で洋室が存する。
- 6 前記関係人の陳述では、建物内で犬及び猫を飼っていたとのことであるが、建物内を見分したところ、ペットによる損傷などは見当たらず、動物臭も感じられなかった。
- 7 本土地の北西側に幅員約5mの舗装された道路（建築基準法42条2項に該当）が接面している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年7月21日（火） 11：30－11：40	日光市役所税務課 維持管理課 建築住宅課	地籍集成図写し入手、建物間取調査 道路関係調査
8年7月21日（火） 12：45－13：00	宇都宮地方法務局日光 支局	地積測量図写し、登記事項要約書各入手 公図写し交付申請（該当なし）
8年7月21日（火） 13：15－13：25	物件所在地	物件外観調査、写真撮影
8年8月3日（月） 13：45－14：30	物件所在地	共有者Bと面談、建物内立入調査、写真撮影（評価人 同行）
年 月 日（ ） ： ー ：		
年 月 日（ ） ： ー ：		
年 月 日（ ） ： ー ：		
（特記事項） ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

登記年月日：平成17年5月19日

前 平成16年3月20日 日光市に譲渡
44-3
44-13 44-15

全 図 1/5
土地所在図

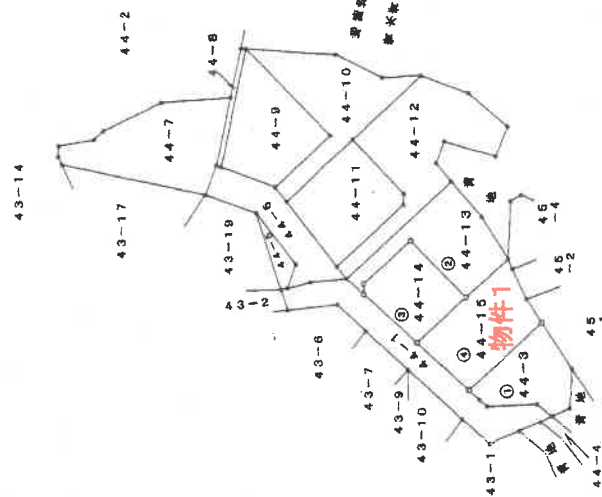
2037505

地 番

土地の所在

今市市川堂字古川代

地籍図



平成17年5月9日登記

作 製 者
土地家屋調査士

(平成17年5月11日作製)

申 請 人

縮尺

1/1000

(栃木県土地家屋調査士会用紙)

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

登記年月日：平成17年5月19日

平成18年3月20日「日光市」に変更
44-13ないし-15

地積測量図 2/2

土地の所在 今市市川室字古川代

2637506

求積表

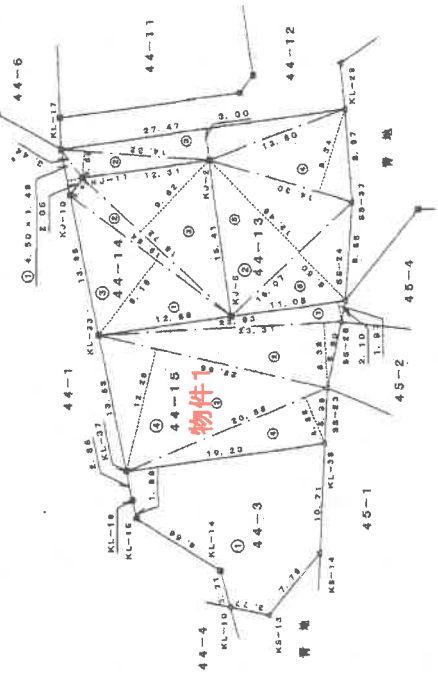
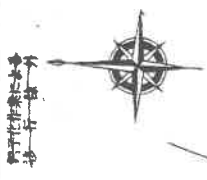
地番	② 44-13	底辺	高さ	底面積
①		4.50	1.48	6.66000
②		14.32	2.58	36.94560
③		27.47	3.00	82.41000
④		14.30	8.34	119.25200
⑤		18.07	12.46	200.23200
⑥		16.07	6.50	104.45000
		合計		549.98400
		合計面積		274.9824000
		地積		274.98 m ²

地番	⑤ 44-14	底	高	底面積
①	19.54	9.16	178.98600	
②	18.72	2.03	40.03160	
③	19.72	9.62	189.70640	
合計		合計	408.72400	
合計		合計面積	204.362000	
		地積	204.36 m ²	

地番	④ 44-15	底辺	高さ	底面積
①	23.93	1.97	47.142100	
②	23.31	6.38	148.717800	
③	22.55	12.28	276.914000	
④	20.88	4.88	101.894400	
合計			574.668300	
合計		地積	287.3341500	
		坪	287.3341500	

地番	④ 44-3	底面積	残地
公積	766.6787500	205.8243000	205.82 m ²

点名	X座標	Y座標
KJ-10	519.781	553.321
KL-17	520.890	557.691
KL-29	493.896	562.812
SS-37	492.690	553.921
SS-24	492.840	544.270
KI-5	603.701	542.209
KJ-2	506.574	557.352
KJ-11	518.676	555.055
KL-33	516.355	539.809
KL-37	513.031	526.697
SS-26	493.162	542.194
SS-23	494.178	535.673
KL-38	494.139	530.281
KL-10	502.362	513.830
KL-14	503.604	517.379
KL-15	511.823	522.099
KL-16	512.329	523.928
KS-14	494.064	519.566
KS-13	498.632	513.266



境界点	境界線の種類
△	金属
○	コンクリート杭
×	プラスチック杭
◇	金属

製作者
土地家屋調査士
(平成17年5月7日作製)

土地家屋調査士
(栃木県土地家屋調査士会) 用紙

申請人

縮尺 1/500

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

登記年月日：令和4年3月18日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年5月14日 宇都宮地方裁判所日光支部

登記官

(8 枚目)

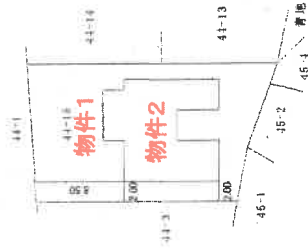
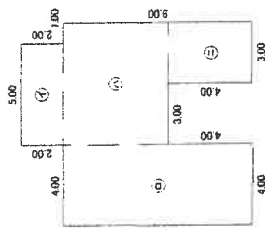
建物図面
各階平面図

家屋番号 44-15

建物の所在 日光市川室字古川代44番地15

求積表

①	5.00 x 2.00 =	10.0000
②	4.00 x 9.00 =	36.0000
③	6.00 x 5.00 =	30.0000
④	3.00 x 4.00 =	12.0000
計		88.0000
床面積		88.00㎡



作成者

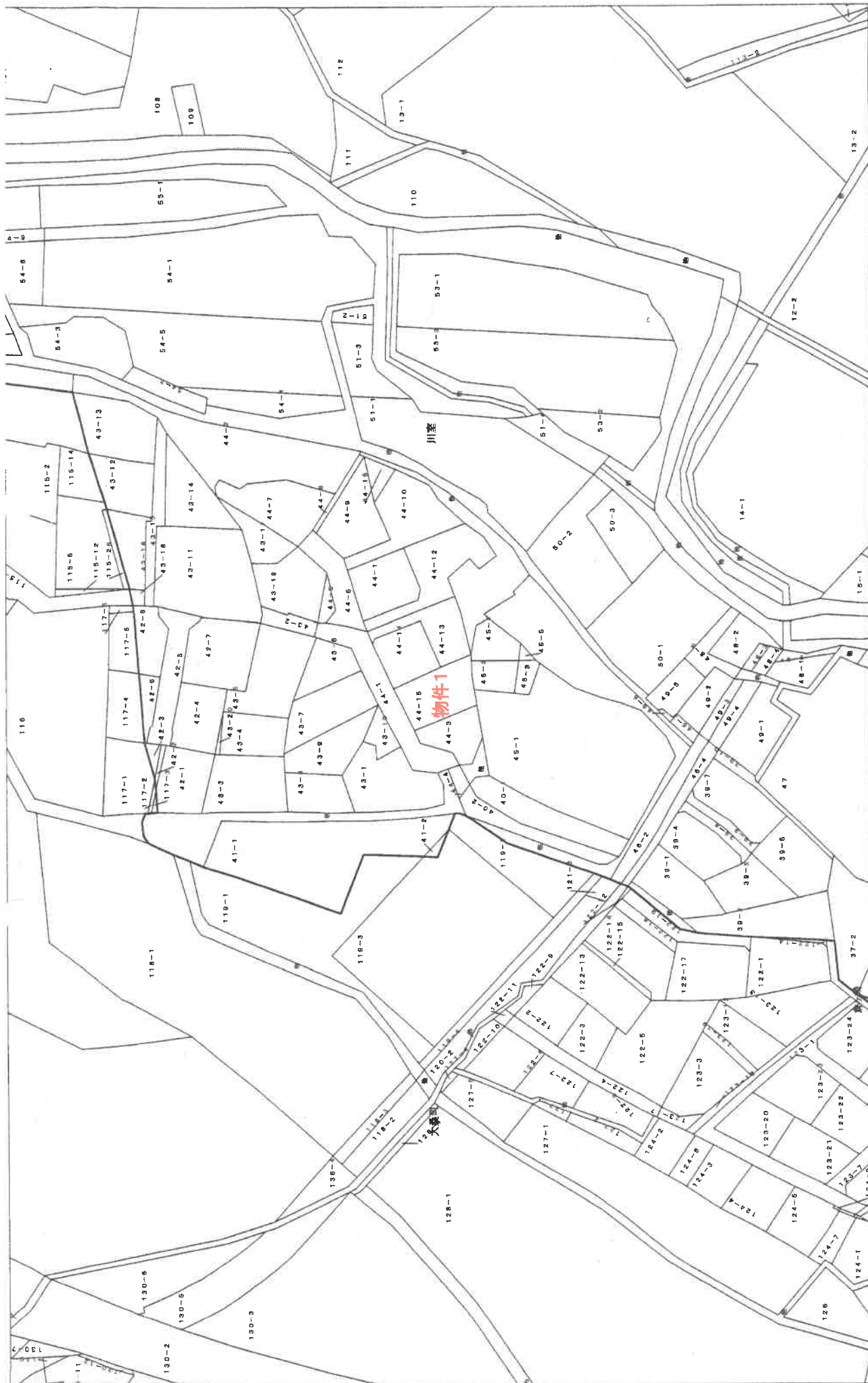
土地家屋調査士
(令和 4 年 3 月 14 日 作成)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違



参考
公用

日光市税務課備付課税参考図

この図面は参考図であり、
境界や権利関係等を示したものではありません。

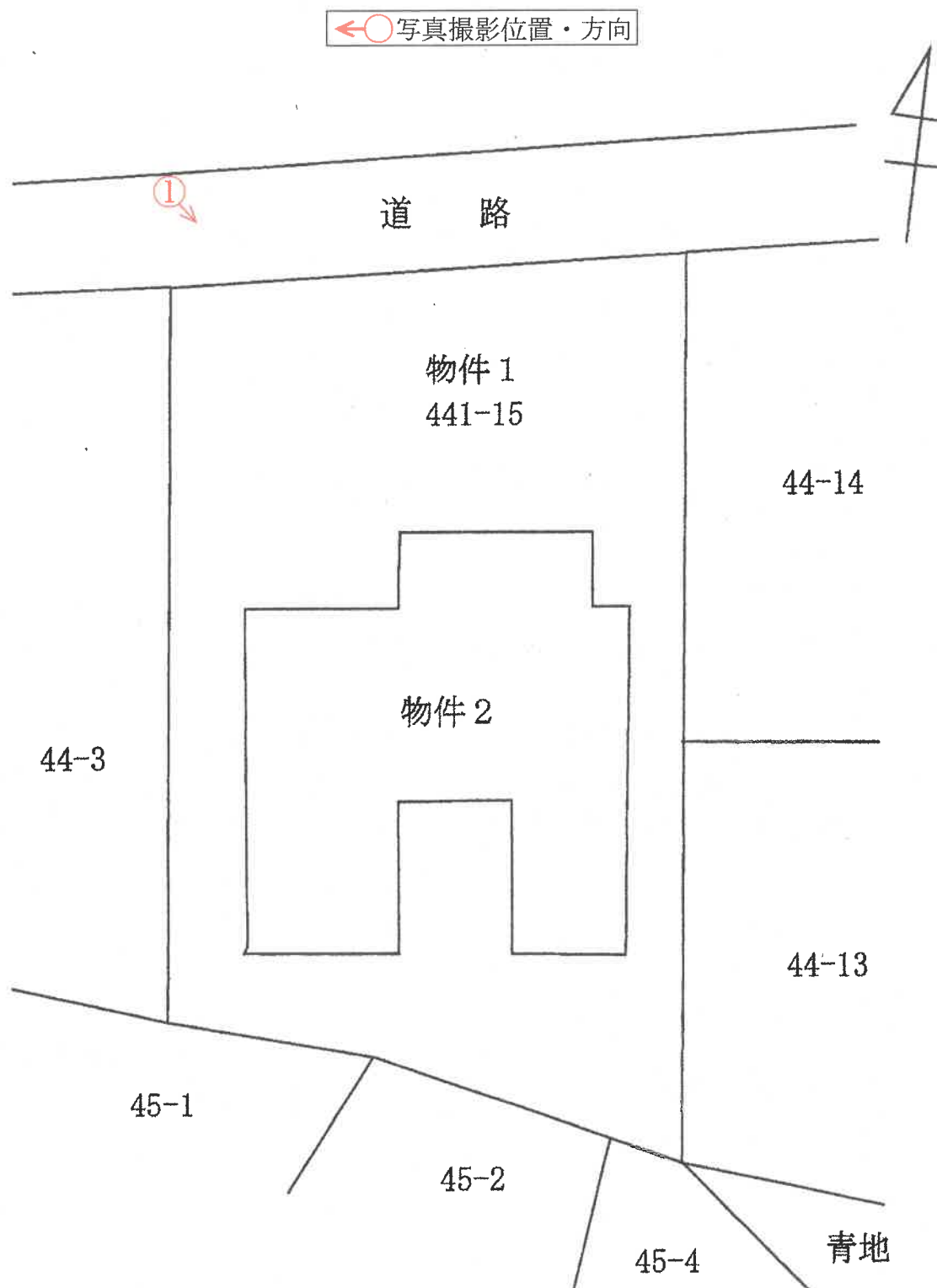


A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違 縮尺 1/1000



大字名 川室

土地建物位置関係図

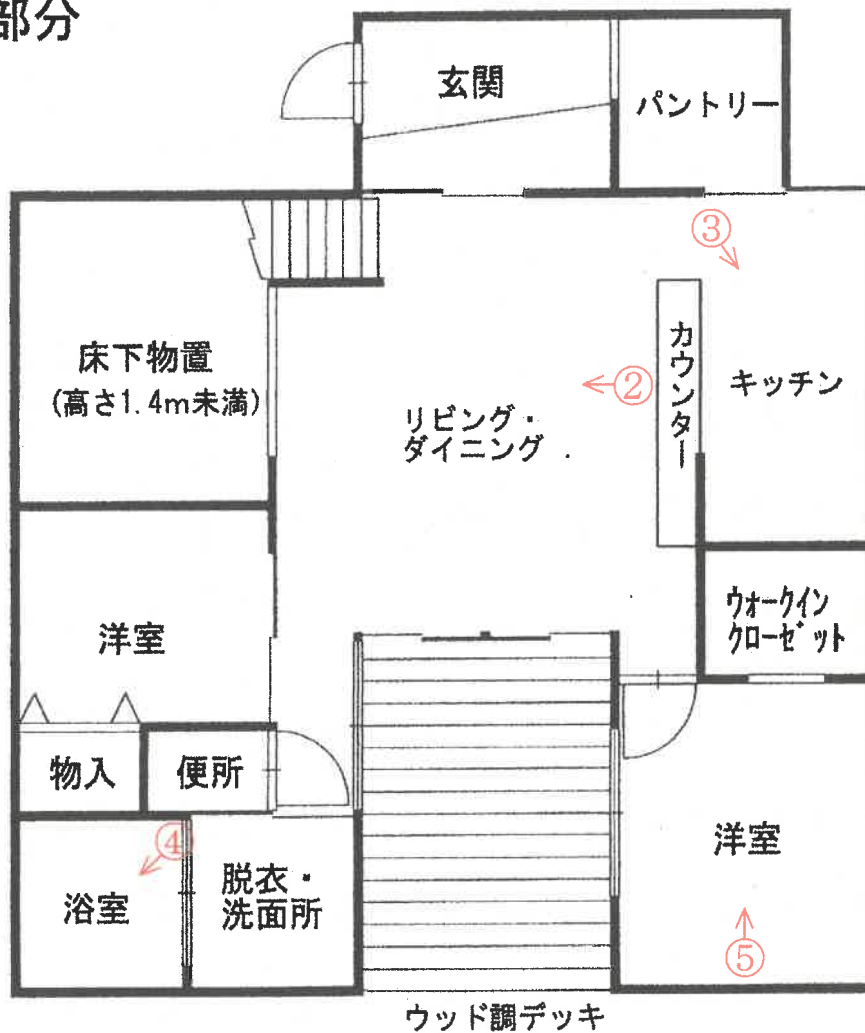


(注)本図面は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を示すものではない。

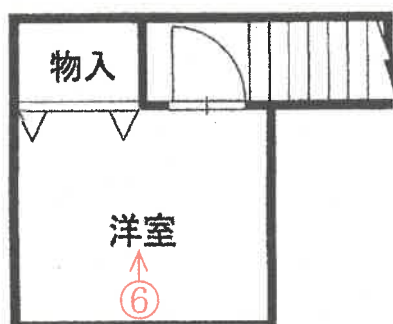
間 取 図

←○写真撮影位置・方向

1 階部分



中 2 階部分



(注)本図面は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を示すものではない。



外観



リビング・ダイニング



キッチン

④



浴室

⑤



洋室

⑥



洋室

令和 8年（ケ）第 66号
令和 8年 6月23日 受 命
令和 8年 8月 3日 現地調査
令和 8年 8月 4日 評 価
令和 8年 8月 5日 提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
伊矢野忠寿

第1 評価額

一 括 価 格	
金 13, 152, 000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 1, 803, 000円
物件2（建物）	金 11, 349, 000円

- ① 一括価格は、物件1及び2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地目積	日光市川室字古川代 4 4 番 1 5 宅地 287.33m ²	特記事項記載のとおり
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	日光市川室字古川代 4 4 番地 1 5 4 4 番 1 5 居宅 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建 1階88.00m ²	同左
特記事項			
対象不動産土地については、地図（公図）が登記されていない。このため、地番図、地積測量図で特定する必要がある。現地において、境界を示す標識は一部が確認された。地積測量図は座標が示されており、復元が可能であることから、現況と一致する。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	東武鬼怒川線「大桑」駅南東方直線距離約200m (別添位置図参照)	
付 近 の 状 況	対象地付近は、幹線道路背後に一般住宅が建ち並ぶ地域である。旧来からの街道は、今市市街地から鬼怒川温泉に向かう国道で、対象地の北西方を通過しているが、東方に大桑バイパスが完成してからは、そちらがメインとなった。対象地付近はその後スプロールの的に宅地化したもので、街道沿いの細長い形状とは異なり、不整形ながら住宅用地として比較的使いやすい規模・形状となっている。住宅地域として熟成しており、当面は現状を維持するものと思料される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	非線引都市計画区域 指定なし 指定 60% 指定 200% なし-但し建築基準法第22条区域 立地適正化計画区域外
画 地 条 件	物件1 地積 : 287.33m ² 規模 : ほぼ標準的 間口 : 約13.5m 奥行 : 約19.0m～24.0m 形状 : ほぼ台形 地勢 : 平坦 高低差: 接面道路と等高 接面道路との関係: 中間画地	
接面道路の状況	北西約5.0m舗装道路(建築基準法第42条第2項道路)	
土地の利用状況等	物件1土地の南寄りに物件2建物が存する。 土地利用権の範囲は、物件1の土地全部が物件2建物の敷地となっている。建築計画概要書上も同様である。 物件2の土地利用権は、競売により土地と建物の所有者が異なるに至った場合には、建物につき法定地上権が成立するものと思料される。	
供給処理施設	上水道: あり (前面75m/m 引込20m/m) 都市ガス: なし (現況エコキュート使用) 下水道: あり (前面200m/m 引込150m/m) (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)がとおっており、通常の費用で敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	受命物件及び周辺に土壤汚染対策法・水質汚濁防止法等に基づく有害物質使用特定施設は無く、土地の履歴等からも土壤汚染の可能性があると判断できない。
特 記 事 項	周知の埋蔵文化財包蔵地には該当しない。 浸水想定区域 想定最大規模0.5m以上3.0m未満の区域内である。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記記載) 令和 3年 3月30日新築 経過年数 5.0年 経済的残存耐用年数 30.0年
仕 様	構 造 木造平家建 屋 根 合金メッキ鋼板ぶき 外 壁 窯業系サイディング 内 壁 ビニールクロス等 天 井 ビニールクロス 床 クッションフロア等 設 備 電気、水道、電気温水器等
床面積（現況）	1階88.00㎡ 計 88.00㎡
現 況 用 途 等	階 層：1階建て 現況用途：居宅 間 取 り：添付資料のとおり
品 等	使用資材 やや優る 施 工 普通 意 匠 優る
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	建物共有者の一部が、内部に家財を置いたまま、居住していない空き家の状態で使用し、占有している。

特 記 事 項	宇都宮アイフルホーム（株）施工の注文住宅である。意匠が優れており、南東側の洋室は1段高くなっているほか、北西側の物置は、天井高を1.4m未満に抑えた物置とし、その上部にステップフロアとして中2階の洋室がある。 外部には特筆すべき損傷は確認できなかったが、土などによる汚れが散見された。 内部では、居住していた時（約1年前）まで、複数の犬や猫を飼育していたということであったが、目立ったひっかき傷等は確認できなかった。それ以外の損傷も特になく、経年劣化程度である。 コンロはIHヒーターで、エコキュートを利用したオール電化住宅である。 太陽光発電パネルの設置はない。
---------	---

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1）

物件1の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	14,200	0.90	287.33	1.00	3,680,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 日光（県）-10

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $12,700\text{円}/\text{㎡} \times 96.1/100 \times 100/101 \times 100/85 = 14,200\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+1

◇地域格差：▲15補正

イ 個別格差：形状▲10

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：必要なし

② 建物価格（物件2）

対象物件の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	223,000	88.00	0.77	15,110,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率

経過年数5.0年、経済的全耐用年数35.0年、経済的残存耐用年数30.0年、
 観察減価及び中古建物の市場性減価10%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率＝{残価率0%＋(1－0%)×(経済的残存耐用年数30.0年／経済的全耐用年数35.0年)}
 ×(1－観察減価10%)÷0.77

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	3,680,000	0.30	法定地上権	1,104,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を30%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	3,680,000	-1,104,000		1.00	0.70	1,803,000
2	15,110,000	+1,104,000	1.00	1.00	0.70	11,349,000
一括価格（合計）						13,152,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 日光（県）-10

所 在：日光市高德字屋敷裏491番3外

地 目：宅地

価 格：12,700円／㎡

位 置：東武鬼怒川線「新高徳」駅の北東方 道路距離約200m

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：351㎡

供給処理施設：水道、下水道

接 面 街 路：北東側14.0m市道に接面

用途指定等：非線引都市計画区域 指定なし（建蔽率60%，容積率200%）

地域の概要：農地も残された中に、一般住宅等が多い住宅地域

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 地積測量図
- 3 建物図面写し・各階平面図
- 4 建物間取図
- 5 土地建物位置関係図

以 上

位置図

対象物件

日光市白図

登記年月日：平成17年5月19日

前
平成16年3月20日
44-3
44-13~44-15
白米市に設置

全図1/2

土地所在図

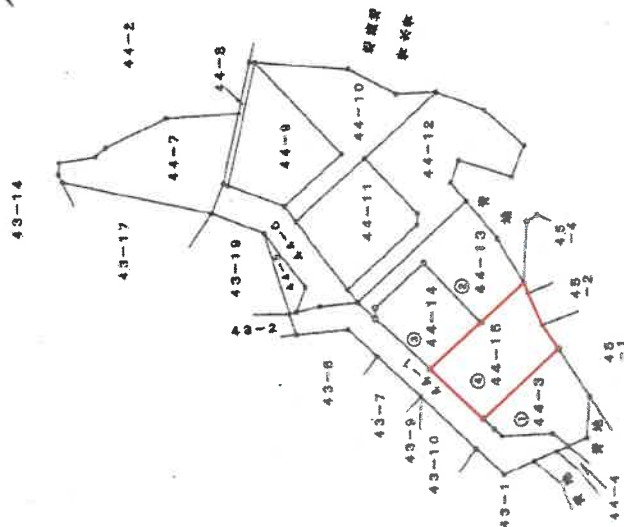
地番
44-3
44-13~44-15

土地の所在
今市市川蓋宇古川代

2037505

対象物件1

白米市に設置
歩行者専用



平成17年5月19日登記

作製者

申請人

縮尺
1/1000

(栃木県土地家屋調査士会用紙)

平成18年3月20日「日光市」に變更

地積測量圖 $\frac{1}{2}$

44-13491-15

对象物件 1

柳 永

土地の所在

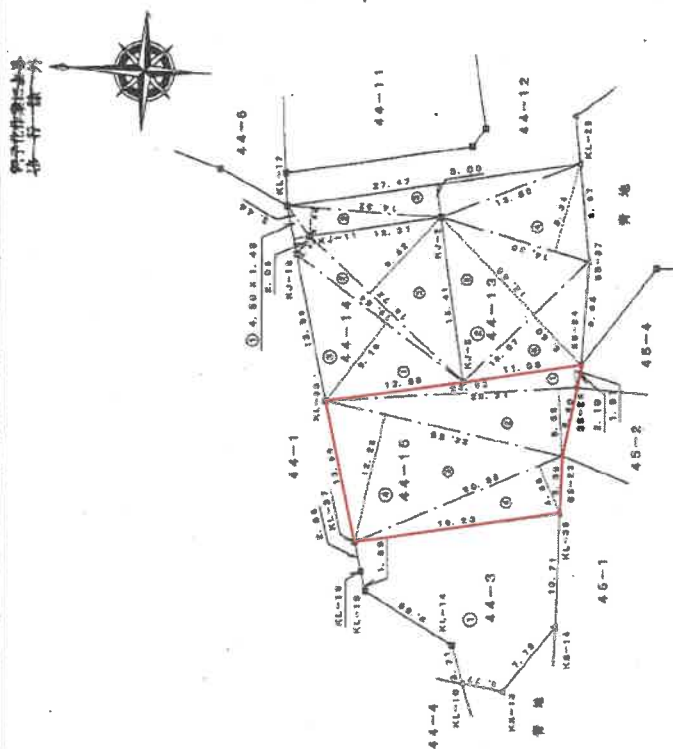
地番	①	4-4-13	座	坪	高	占	附	備
符	①	4.50			1.48		9.880000	
②	②	4.32			2.58		30.948600	
③	③	2.47			3.00		32.410000	
④	④	17.40			8.54		119.583000	
⑤	⑤	16.07			12.46		200.232200	
⑥	⑥	16.07			6.60		104.401000	
合計	合	計					549.854800	
座	座	坪					274.9824000	
附	附	備					274.98	坪

地 區	④ 44-14		合 計	合 計	合 計	合 計
	底	切				
①	19.24	9.16	178.98400	陸 面	例	
②	19.72	2.93	40.051809			
③	19.72	9.27	189.708400			
			408.72400			
			204.362080			
			204.36			m

總 計		④ 44-15		信 用 額	
序 號	底 數	增 加	總 計	序 號	信 用 額
①	23.92	1.97	47.142100	⑤	287.3341800
②	23.21	6.58	148.717800	⑥	287.3341800
③	22.56	12.52	276.914000	⑦	287.3341800
④	20.22	4.22	101.294400	⑧	287.3341800
			合 計	⑨	287.3341800
			合 計	⑩	287.3341800

地 區	公 積	① 4-3.	合 計	面 積	發 地
972.5030500			766.677500	208.2343000	208.2343000
				208.2343000	208.2343000

點 名	文 函 標	乙 序 號
KJ-10	519, 781	553, 321
KL-17	520, 390	557, 691
KL-29	492, 196	602, 812
SS-37	492, 890	553, 921
SS-24	492, 440	544, 270
KJ-5	503, 701	545, 209
KJ-6	506, 574	557, 353
KJ-2	519, 478	558, 085
KJ-11	514, 355	539, 809
KL-33	513, 631	526, 697
KL-37	493, 162	542, 194
SS-26	494, 178	539, 673
SS-23	494, 178	539, 281
KL-38	504, 139	531, 630
KL-10	502, 162	531, 630
KL-14	503, 804	517, 379
KL-16	511, 823	522, 099
KL-18	512, 229	523, 929
NS-14	494, 464	519, 566
NS-13	498, 432	519, 566



草葉点	境界標の種類
△	金 属 標
田	コンクリート杭
囧	プラスチック杭
⊗	金 属 鉋

作者

人
類
學

縮尺 1/500

(栃木県土地家屋調査士会刊)

請求番号：18-1

(2/2)

$A_3 \rightarrow A_4$ に縮小コピーにつき縮尺相違

登記年月日 令和4年3月18日

令和8年5月14日

宇都宮地方広域局日本文

登記日

対象物件 2

建物図面
各階平面図

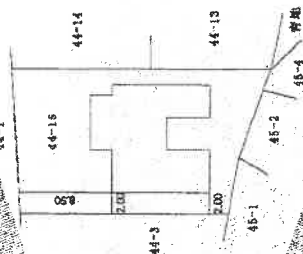
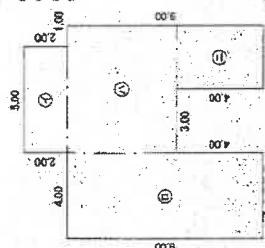
図面番号 4-15

建物の所在 日光市川室字吉田代の番地

求積表

④	5.00 x 2.00 =	10.0000
③	4.00 x 9.00 =	36.0000
②	6.00 x 5.00 =	30.0000
①	3.00 x 4.00 =	12.0000

計	88.0000
総面積	88.00㎡



作成者

縮尺 1/500

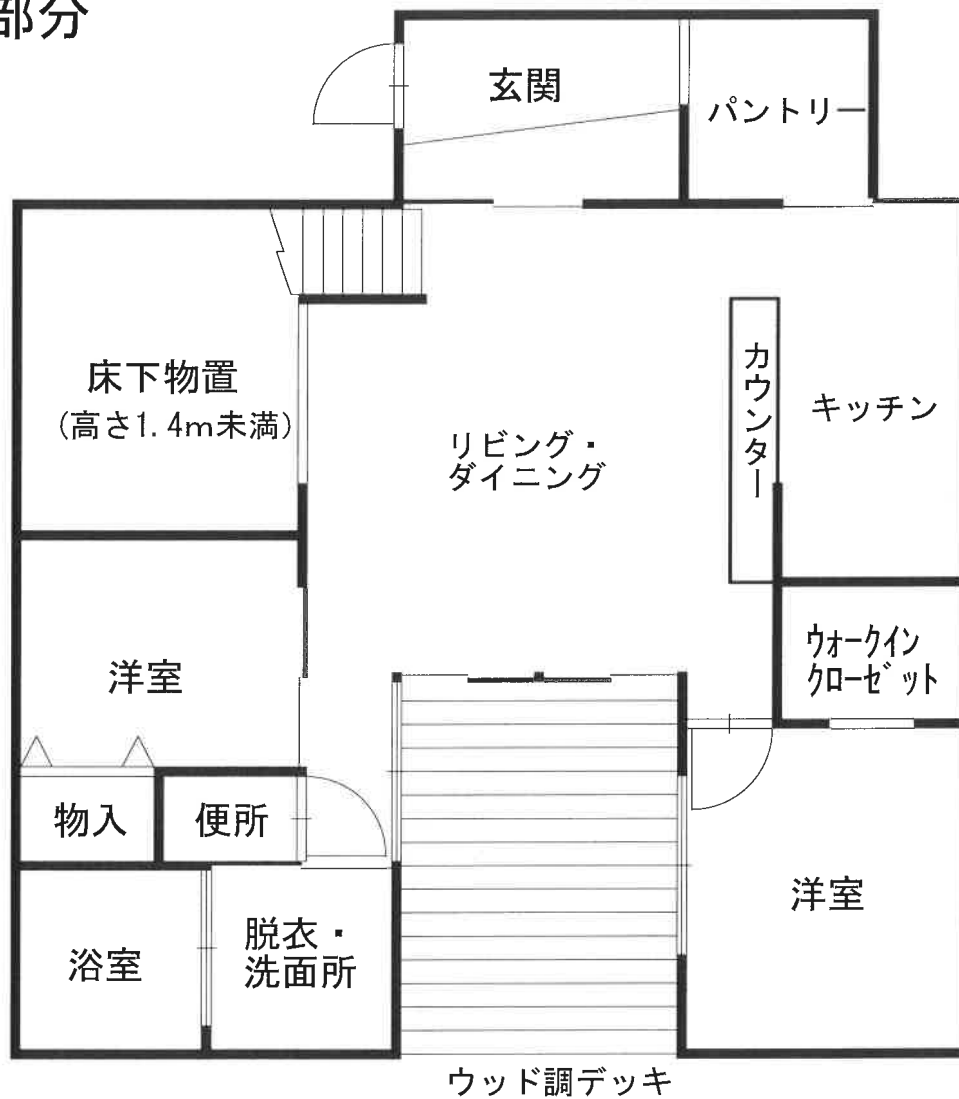
申請人

縮尺 1/500

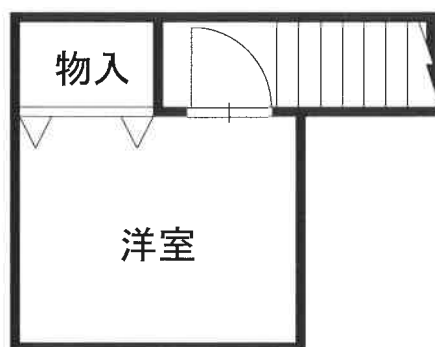
A 3→A 4に縮小コピーにつき縮尺相違

請求番号: 7-1

1 階部分

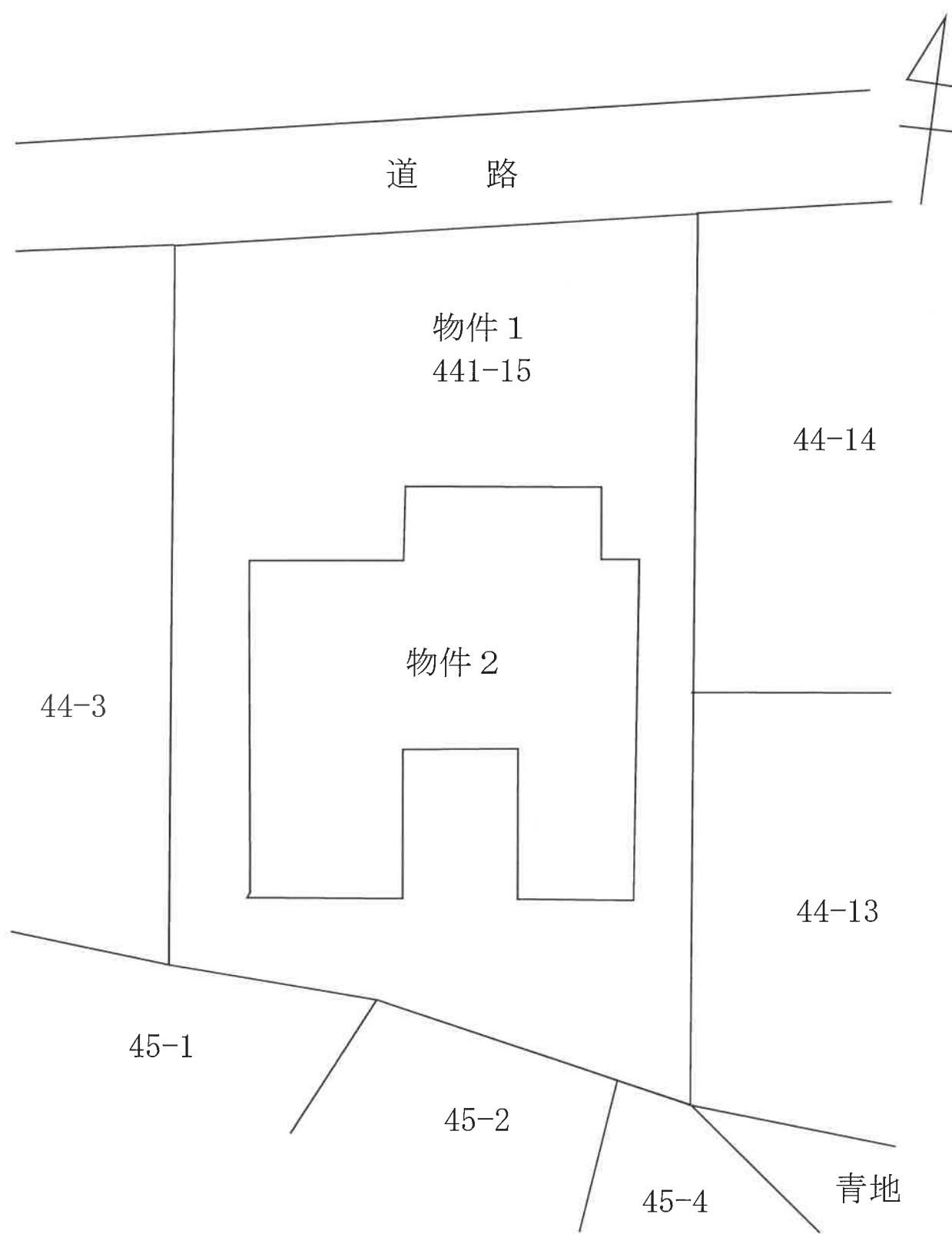


中 2 階部分



※この図面は概略を示すものであり、実際の位置・寸法とは異なることがあります。

土地建物位置関係図



(注) 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。